

式 辞

令和5年度 第3学期始業式

令和6年になりました。今年は辰年、詳しくは「甲辰（きのえたつ）」の年です。甲は始まり、辰は成長が形に現れる意味だそうです。皆さんの成長が形に現れる年になることを願っています。

3学期始業式の今日は、他者を知ろうとする意志と他者との違いの尊重について話します。他者とは、他人、自分とは違う人のことです。

身近な他者との関係である仲間関係を例にすると、小学生ぐらいから高校生ぐらいまでの間に、3段階の発達をされると言われています。同じ行動を重んじ共有するギャンググループ、同じ好みや考えを重んじ共有するチャムグループ、お互いの違いや個性を尊重し合えるピアグループです。注目してほしいのは、大事なことが同じであることから違っていることへと変化していることです。

北条高校の生徒の皆さんに目指してほしいのは、三つ目の、お互いの違いや個性を尊重し合えるピアグループの仲間関係です。自分と他者との違いを理解した上で、違いを信頼し尊重しなければできない仲間関係です。

お互いの違いや個性を尊重し合うためには、他者を知ろうとする意志がとても大事になります。知ろうとする意志が、他者を知ること、他者との違いを知ること、他者との違いを信頼し尊重することの重要な第一歩だと思います。

自分と他者は違います。周りの環境や状況も違います。今日1月9日を災害や戦いの中で過ごしている他者が、日本に、世界にいます。その人たちを知ろうとする意志を持ってほしいと思います。その人たちを信頼し尊重する気持ちを持ってほしいと思います。

北条高校の生徒の皆さんが、他者を知ろうとする意志を持ち、他者との違いを信頼し尊重する人に成長することを願い、3学期始業式の式辞とします。

令和6年1月9日 愛媛県立北条高等学校長 渡邊 俊